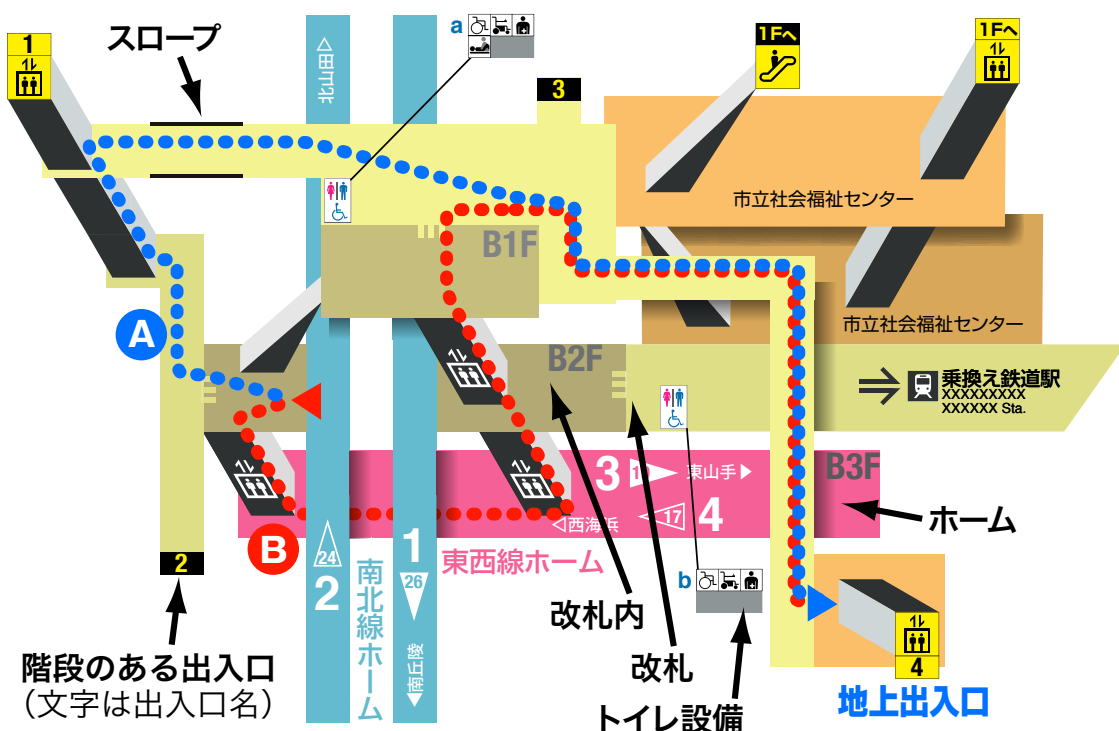


- 【特長】**
1. 乗換えの複雑な駅を、一つのマップにまとめて表現
 2. エレベータを利用する経路がわかりやすい立体表現
 3. マップの中でバリアフリーな施設を見つけやすい
(車イスで利用できないトイレや階段の表示を省いています)



エレベータを利用する経路のを見つけ方

【例】 2番線ホームから4番出入口エレベータで地上へ

- A** 2番線ホームから改札を出て、1番出入口エレベータでB1Fへ上がり、B1Fの通路を移動し、4番出入口エレベータで地上へ。
- B** 2番線ホームから改札内のエレベータでB3Fへ下り、3・4番線ホーム中央のエレベータでB1Fへ上がる、改札を出て通路を移動し、4番出入口エレベータで地上へ。

凡例

車イスで利用できる施設

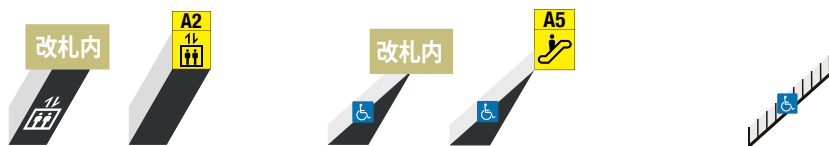
【バリアフリーな出入口】 段差のない出入口

A2 **A5** “きいろ”で表示しています

【エレベータ】

【車イス対応エスカレータ】

【階段昇降機】



【バリアフリーなトイレ】

【トイレの設備】



電動車イス可
 車イス対応 — オストメイト対応
 介助ベッド付 — ベビーキャッチャー付
 ベビーベッド付

凡例

車イスで利用できない施設

【バリアフリーでない出入口】 階段や途中に段差のある出入口

A1 **A3** “くろ”で表示しています

【エスカレータ】 主要なものを表示しています



【トイレ】 「らくらくマップ」では、バリアフリー施設を見つけやすくするため、車イスで利用できないトイレは表示していません。